

**【フリートーク:環境シンポジウムの振り返りについて】**

3月16日に開催された環境ひろばのフリートークでは、3月1日に開催された第20回国分寺市環境シンポジウムのアンケート集計結果を参考にしながら振り返りを行いました。振り返りでは、次のような意見が交わされました。

**内容についての成果と今後の展望**

- ・「おおむね満足」と「大変満足」を合わせると80%以上の好評価を得ており、内容は良かった。
- ・講演者との事前調整をさらに綿密に行い、内容を充実させることで、参加者の理解を深め、次回の参加意欲向上につなげることが期待される。外国の事例に加え、市の具体的な取り組みをテーマにした勉強会も有意義であると思う。
- ・武蔵国分寺公園のパークレンジャーやコーディネーターの話は具体的で分かりやすかった。
- ・リオン株式会社がシンポジウムに参加したことは有意義であり、事例紹介の内容も興味深かった。
- ・「国分寺市生物多様性地域戦略」について、市の担当者が会場からの質問に市民と同じ目線で真摯に答えていた点は大いに評価できる。
- ・国分寺市の緑の現状について、市民間で認識の差があるのが現実である。緑が「とても多い」と感じる市民と、「どんどん減っている」と感じる市民がいるため、参加者の居住地と環境意識の関連を調査することで新たな発見があるのではないかと。

**若い世代の参加者を増やし、環境ひろば全体会への参加につなげる**

- ・参加者の約70%が60代以上であり、若年層の参加を増やすことが今後の課題である。特に、国分寺市の緑の量や質の低下について関心を高める必要がある。
- ・市報、ポスター、チラシなどの紙媒体での広報に加え、SNSや二次元コードを活用したデジタル発信、さらに参加することによるメリットを明示するなど、広報活動に工夫が求められる。
- ・「環境ひろばに参加してみたい」と回答した人の割合は44%と半数に近いが、今回全体会で新たにに参加した人はいなかった。
- ・環境ひろばの認知度が54%と低いと、環境ひろば自体を記事として取り上げることで理解を深めるべきである。



環境シンポジウムでの環境関連団体の展示の様子

**その他の改善点と取組**

- ・当日の資料について、二次元コードで市のホームページを閲覧する方法だけでなく、簡潔な資料を当日配布することが必要である。
- ・デジタル化という社会の流れを踏まえながらも、市民の理解を深めるためにどのようにすべきか、情報提供の手法を検討する必要がある。

以上のように、多くの改善点や今後の取り組みの方向性が見えてきました。



環境シンポジウム  
資料公開ページの  
二次元コード

## 【姿見の池の昨今】

近頃、姿見の池に入る地下水量が激減しています。さらに、コイが池の底に溜まった泥をかき混ぜるため、「姿見の池」が「泥沼」に様変わりしてしまいそうです。右の写真のようにシートが池の周り全てに顔を出しているのが確認できるほど、水量が減ってしまいました。

シートは、かつて姿見の池を復活させるときに、底に敷いたものですが、その経緯と工事の詳細についての把握できていません。ご存知の方がいらっしゃいましたら、環境ひろば事務局にお報せください。

雨天が続き水量は増えても池の水は渾濁しています。濁った水の中にいる魚を捕えられないカワセミなどは、直ぐ飛び立ってしまいました。水量が少なく、水が流れないので、今年の冬は池一面に氷が張りました。氷の上をちょこちょこ移動しているハクセキレイの姿が見られました。啓蟄が過ぎると、アズマヒキガエルがお約束通り冬眠から覚めて姿を現しているのを目撃しました。

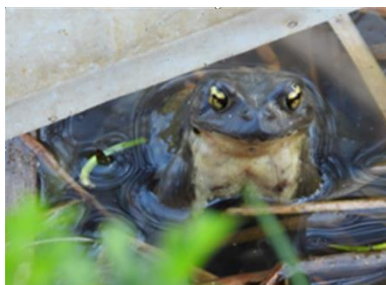
姿見の池は、生物が多様な生き方をしている姿を目の当たりにできる貴重な場所です。これからも見守り、記録を取り続けたいと思います。



2025年3月2日 水量が減り  
池の周りにシートが出現



2020年3月29日 桜の開花後、降雪



2025年3月22日  
半眼のアズマヒキガエル



2025年2月9日  
氷の上を移動するハクセキレイ

(写真・文：ひろば会員 鈴木まき子)

## 【環境施策を担当する新部署「環境経営課」が新設】

令和7年4月1日に、国分寺市に環境経営課が新設されました。これまでは、まちづくり計画課の一部だった環境計画部門と政策部の環境経営担当が統合し、環境基本計画を中心とした事業体制を強化します。環境経営課は環境基本計画の所管部署として、市の環境施策を推進します。

引き続き、地球温暖化対策や生物多様性地域戦略など、多岐にわたる環境課題に対応し、持続可能なまちづくりを目指してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 環境ひろばのお知らせ

5月18日(日)午前10時～正午 市役所(新庁舎) 201会議室(泉町2-2-18)

『環境ひろば』は、環境(保全、回復、創造)について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆さんのご参加をお待ちしています。

(あとかき)

「環境ひろば」「環境シンポジウム」で学んだことをもっともっと多くの市民に広めていく大事さを、改めて痛感したフリートークでした。

4月は「国分寺市の下水道事情について」をテーマにフリートークを行います。国分寺市の下水道網はどのように張り巡らされ、そこでどのように処理されて多摩川に放流されているのかなど、正しい情報を得て、共に考えたいと思います。(鈴木)

国分寺市環境ひろば  
事務局

国分寺市 まちづくり部 環境経営課  
〒185-8501 国分寺市泉町 2-2-18 市役所3階

TEL:042-312-8663(直通)

FAX:042-325-1380

Eメール:kankyokeiei@city.kokubunji.tokyo.jp